



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときに読み返してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください

警告 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が死亡や重傷を負うおそれがある内容

注意 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が軽症を負う危険や物的損害の発生するおそれがある内容

警告

- ① 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ② 作業場の周囲状況も考慮してください。雨中や暗所、可燃性の液体やガスのある場所で使用しないでください。また、感電防止や高所作業での落下防止などの安全措置を行ってください。
- ③ 使用しない場合は、子供の手の届かない場所にきちんと保管してください。
- ④ 指定された用途以外に使用しないでください。また、改造や分解などは絶対にしないでください。
- ⑤ きちんとした服装で作業してください。衣類のそでやスポンのすそ、髪やアクセサリーなどが回転部に巻き込まれないよう注意してください。
- ⑥ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用し、騒音の大きい作業では耳栓・イヤーマフなどの防音保護具を着用してください。
- ⑦ 無理な姿勢で作業をしないでください。常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- ⑧ 使用前に製品の点検を十分に行い、損傷があるときは絶対に使用しないでください。
- ⑨ 製品の着脱を行う場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、保護手袋を着用し、けがをしないように注意してください。
- ⑩ 使用中は、振り回されないように、電動工具を両手で確実に保持してください。
- ⑪ 使用中は、製品や電動工具の回転部、切り粉などの排出物に手や顔などを近づけないでください。
- ⑫ 使用する電動工具の取扱説明書をよくお読みになったうえで、使用してください。

注意

- ① 使用する製品・サイズにあった電動工具を使用してください。
- ② 電動工具の作業モードは、必ず『**回転モード**』に合わせて使用してください。
- ③ 製品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- ④ 使用中は、軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。
- ⑤ 作業直後の製品や切り粉などは高温になっていますので、素手で触れないでください。
- ⑥ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
- ⑦ 製品を誤って落としたり衝撃を与えると破損するおそれがありますので、取り扱いに注意してください。

本製品について

● 用途

太陽光パネル用架台を取り付けるための瓦への穴あけ作業に。
陶器瓦・いぶし瓦などの粘土瓦、セメント瓦、洋瓦への穴あけ作業に。

● 仕様

刃先径 : $\Phi 14.5 \sim 32$ mm

有効長 : 30mm

シャंक : PV瓦用ダイヤコア シャंक S (超硬付きセンターピン式シャंक)

● 1.3mm ストレートシャंक [品番:PCPVSKSCP]

● SDS プラスシャंक [品番:PCPVSKSRCP]

※センターピンが不要の場合は、下記のポリクリック用シャंकでもご使用になれます

品名	品番	仕様
Sシャंक	PCSKS	10mm ストレートシャंक
Sシャंक SDSプラス	PCSKSR	SDSプラスシャंक

● 使用条件 <電動工具の適正回転数/消費電力の目安>

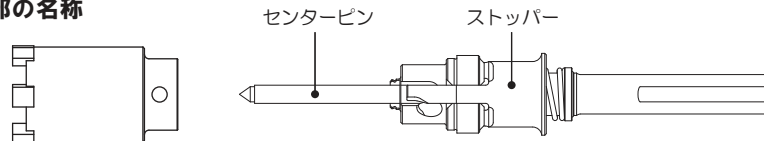
穴あけスタイル	回転数 (min ⁻¹)	消費電力 (W)
乾式	800 ~ 1500	450W以上
湿式	800 ~ 4900	500W以上

※上記は弊社標準条件においての目安です
被削材の材質や固定方法などにより、適正回転数は異なります

注 電動工具は、必ず『**回転モード**』で使用してください (振動・打撃モードでの使用禁止)

注 湿式で作業する場合は、漏電しゃ断器を設置して使用してください。
二重絶縁構造でない電動工具を使用する場合は、さらにアース (接地) をしてご使用ください。

● 各部の名称



【カッター】

【シャंक】



ユーザーと共に歩む
株式会社

ミヤナガ

受注センター

受付窓口

☎0120-81-3875

〒673-0443

兵庫県三木市別所町巴19番地

商品お問い合わせ窓口

☎0120-3875-14

URL

<http://www.miyana.co.jp>

FAX

☎0120-3875-17

カッターの着脱方法

●取り付け

1 電動機にシャンクを取り付ける

2 カッターのエンボス（丸凸）をシャンクのストッパーの爪部に合わせ、そのままカッターをシャンク側に押しします（矢印①）

注 カッターとシャンクに付着している切り粉やごみ等の異物は取り除いてください

3 カッターをシャンク端面まで押し込んだ状態で、カッターを刃先側から見て右方向に回します（矢印②）

4 カチッと音がして、カッターがシャンクに固定されます

最後にカッターを引っ張って、しっかりと固定されたことを確認してください

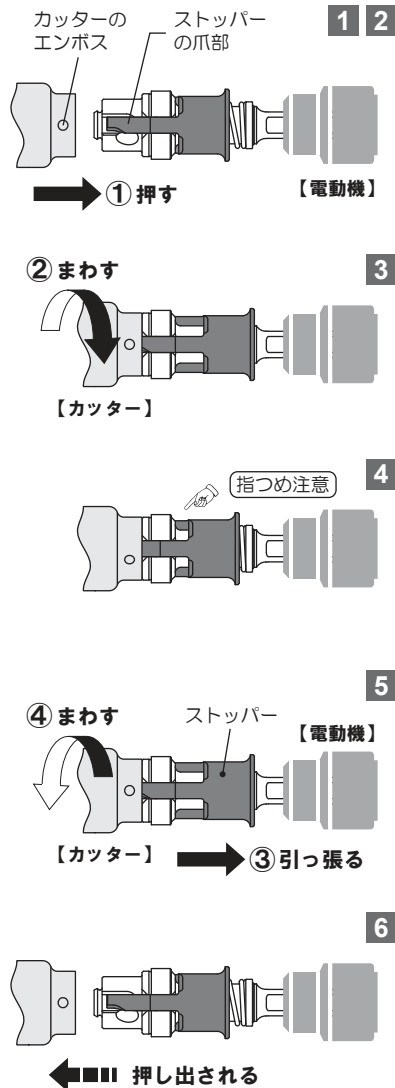
注 指を挟まれケガをするおそれがありますので、ストッパーの付近に手を添えないでください

●取り外し

5 シャンクのストッパーを電動機側（矢印③）に引き上げた状態で、カッターを刃先側から見て左方向に回します（矢印④）

6 ストッパーを引っ張っている力を少しずつ緩めます
カッターが押し出され、取り出せます

注 ストッパーから手を離すとカッターが飛び出すので注意してください
高所作業時は落下のおそれがあるので、特に注意してください



使用方法

1. 《使用条件》を参考にして、穴あけスタイルに適応した電動機を用意します。
2. 電動機にシャンクを取り付けます。
※取り付け方法は、電動機の取扱説明書をご覧ください。
3. 電動機の作業モードを『回転モード』に合わせてください。
4. 《カッターの着脱方法》を参考にして、カッターを取り付けてください。
5. カッターが被削材に接してから2～3mm程度切り込むまでの間は、小さな押し付け力でゆっくりと切り込んでください。
6. 穴あけ中は電動機の回転が落ちないように、押し付け力を加減してください。
7. 穴あけが完了すると、センターピンによって切削片がカッターから排出されます。カッターは回転させたまま、まっすぐに引き上げてください。
7. 瓦の種類・形状によっては、切削片がカッターから排出されにくいことがあります。その時は、カッターをシャンクから取り外して、棒状の物で切削片を刃先側へ押し出してください。

●ドレッシング（目立て）

穴あけ中に

- 急に切れ味が落ちたと感じた
- ダイヤモンドチップが変色した

などの刃先に異常が生じた場合は、別売のダイヤモンドドレッシングプレートに数回穴あけを行うか、通常の穴あけ手順（乾式でよい）でブロックやGC砥石に穴をあけ、目立てを行ってください。カッターの切れ味が回復します。

（別売）ダイヤモンドドレッシングプレート（品番:DDP）

穴あけ方法の比較（作業現場の状況に応じて、湿式・乾式どちらでも使用できます）

湿式 水ありでの穿孔

スピード ☺☺☺☺☺

耐久 ☺☺☺☺☺

トロ舟などに水をはり、その中に瓦を入れて穴あけを行います。
水で切り粉を排出しながら、刃先も冷却するので熱を持ちにくく、耐久に優れています。
高速回転で作業できるので、穿孔スピードも速くなります。

乾式 水なしでの穿孔

スピード ☺☺☺☺

耐久 ☺☺☺

乾式穿孔により水の後処理を気にせず作業ができます。
ただし、湿式での穿孔に比べると、スピード・耐久面で差があります。
瓦の種類により著しく耐久が落ちる場合があります。